

## 寺井紗知子 議員

### 要介護認定を受けた方の 障害者控除は

**問** 確定申告時に、65才以上の高齢者で、障害者手帳を持っていないくても、障害者控除対象者として認定されるよう適用拡大を求めます。

**答** 本市の認定基準や対象範囲について、早期に見直しをし、今後は、介護認定に合わせて、「障害者」「特別障害者」に認定できると思われる人には、申請書を送付する。また広報や、ホームページなどでわかりやすいものになるよう対応していきたい。

**問** 5年間の遡及ができるようになってきているが、袋井市の対応はどうか。

**答** 現在の認定基準の中で、申請があれば遡及したい。



駅南地区の治水対策

### 新幹線南側 「治水対策」の見直しは

**問** 都市型ポンプ場の整備・遊水池の整備・秋田川の再改修など、計画策定の見直しは。

**答** ポンプの能力や遊水池の容量などを再検証し、平成26年度中に確定できるよう、治水計画を明確にしていきたい。個々の施設は、規模や配置など確定次第示していきたい。

## 沼上賢次 議員

### 「子ども議会」の開催を

**問** 議会や行政に関心を高めてもらい、将来のまちづくりにその視点が活かされる「子ども議会」の開催を望む。

**答** 子ども達が市政に関心を持つための有効な手段と考えられる。市政施行10周年にあたる平成27年度に、記念事業として開催を検討していきたい。

### 就労支援制度の拡充を

**問** 福祉施設へ通所する身体的・知的障害者の交通費の公平性を図る上で、精神障害者と同等の通所費助成ができないか。

**答** 障害者の社会参加促進の制度の趣旨からも障害の種別に関係なく平等に助成することが望ましいと考える。今後、制度の内容を精査し、助成に向けて26年度に要綱等の整備を進めたい。

### 地震発生時の緊急対応を

**問** 安心・安全のまちづくりの減災対策の一つとして、公共施設のエレベーター内に非常防災用品の設置ができないか。

**答** エレベーターが地震発生時の停電により停止の恐れも考えられる。不測の事態に備え、非常防災ボックスの設置を検討していきたい。



袋井市議会議場